

加工食品懇談会 委員アンケート結果のまとめ

1. 加工食品の製品分野において、物流効率化の阻害要因となっている問題・課題について、ご教示ください。

- ① 道路工事、交通集中等による渋滞
- ② 集荷先での待ち時間（順番待ち、完成待ち）
- ③ 集荷作業（乗務員による仕分け、手直し、リフト積み込み）
- ④ 納品先での待機場所、待機時間（受付から納品まで）
- ⑤ 納品作業（乗務員によるリフト降し、仕分け、積み換え、バラまき、棚入れ等）
- ⑥ 年末、GW 前 夏休み前などに貨物が集中する
- ⑦ 倉庫側の受け入れ態勢が物量に応じきれていない
- ⑧ パレット納品を推奨しても積載効率の点から未だにバラ納品が多い
- ⑨ 店舗がより小ロットを要望するので、物流センターでの小分け作業が多発する
- ⑩ 月初めに集中する入出庫
- ⑪ 冷蔵冷凍倉庫でのスケジュール調整不足
- ⑫ 各荷主の強引な依頼

2. 製品出荷、資材調達などの物流では、自助努力による改善取組だけではなく、取引相手（出荷・調達先の事業者、物流事業者等）と連携を強化した取組みが効果的ですが、連携した取組みが進みにくいのが実態です。貴社のお荷物物流、調達物流の効率化（作業員、運転者の働き方改革の実現）に向けて、取引相手とどのようなお取組みが必要になるとお考えでしょうか。

- ① パレット・カートなど、什器の共通化（共有化）、パレット納品の推進
- ② 集荷及び納品時間の予約など
- ③ 納品リードタイムの延長
- ④ 出荷先事業者が配送の“実務”を知ること（同乗・視察 など）
- ⑤ イレギュラー・緊急対応等に対してのコスト明示ができていないので、相互での取り決め・透明化が重要

- ⑥ 商品の大きさの統一化
- ⑦ 入荷予約システムの導入、入荷受付時間拡大
- ⑧ パレット納品の推進、パレット輸送の強化
- ⑨ 入出庫の調整
- ⑩ 入庫の際の時間調整（予約等）

3. 物流効率化に向けて、リードタイムの緩和（製品出荷、資材調達）、製品の設計変更、物流事業者との連携の強化、共同輸配送など、お取組みされていることがあればご教示ください。

- ① 入荷基準緩和・・・1/4ルールから1/2ルールへ

4. 貴社の「製品物流（出荷）」において、生産性の向上、トラックドライバーの拘束時間の削減など、改善に向けてお取組みされていることがあればご教示ください。

- ① 高速道路（有料道路）を積極的に活用
- ② 集荷時間の予約
- ③ 集荷・納品の工程を2分割する事で長時間労働を避ける
- ④ 常低温混載納品の推進
- ⑤ 店舗開店前納品の推進・・・店舗納品時間の拡大
- ⑥ 弊社では荷主様と出荷タイムスケジュールに沿ってバース管理等をしており極力ドライバーの負担を減らせるようにしております。
- ⑦ ドライバーの拘束時間の削減はドライバー数確保に力を入れ、十分な休日の確保、センター間での配送途中での交代勤務等をおこなっております。

5. 貴社の「調達物流（荷受け）」において、生産性の向上、トラックドライバーの拘束時間の削減など、改善に向けてお取組みされていることがあればご教示ください。

- ① 高速道路（有料道路）を積極的に活用
- ② 入荷予約システムの導入を計画している
- ③ パレット納品推奨
- ④ 発荷主の声を聴く取り組み・・・1. 主要なお取引先様との定期的な商談
2. 常温、低温、各4回/年の定例会議開催

- ⑤ 弊社では荷主様と出荷タイムスケジュールに沿ってバース管理等をしており極力ドライバーの負担を減らせるようにしております。
- ⑥ ドライバーの拘束時間の削減はドライバー数確保に力を入れ、十分な休日の確保、センター間での配送途中での交代勤務等をおこなっております

6. 本懇談会の検討テーマ、運営等について、ご意見、ご要望等があればご教示ください。

- ① 各現場での乗務員による作業が多い（ローカルルール）
→ 乗務員のスキルに依存
- ② 小さなコストで過剰な要求ということが通用しないということを特に荷主側や一般消費者にもわかるようにアピールしなければいけないと思います
- ③ 現実に沿った規制や改善策をお願いします
- ④ ドライバーの拘束時間の削減には苦慮している所もありますので、今回の懇談会で色々な話し合いが出来ればと考えております。